

令和2年度事業実績

《 総 括 》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

令和2年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定（期間：平成31年4月1日から令和6年3月31日）を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の3つの芸術文化施設等の管理運営を行っている。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んでいる。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトに、オリジナルの舞台芸術作品の制作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な事業を行った。

令和2年度は、合唱物語「わたしの青い鳥2020」（新型コロナウイルス感染症拡大防止のためWEB企画として実施）、北九州芸術劇場＋市民共同創作リーディング「Re：北九州の記憶」のほか、東アジア文化都市2020北九州主催事業として、北九州市ゆかりの詩人の作品をテーマとして日本を代表する振付家により新作を創造・上演する「詩、踊る」等の創造事業3件、劇場オープンより継続している小・中・特別支援学校の生徒を対象とする学校アウトリーチ「キタQアーティストふれあいプログラム」、地域で活動する多様な領域の団体・機関などとの協働事業「ひとまち＋アーツ協働事業」、子どもたちが定期的に劇場へ足を運びアーティストと交流する機会を提供する「あそびのじかん」等の学芸事業9件、ケムリ研究室no.1「ベイジルトウンの女神」、モーツァルト歌劇「フィガロの結婚」～庭師は見た！～、フランソワ・シェニョー&ニノ・レネ「不確かなロマンスーもう一人のオーランドー」等公演事業7件、関係団体との提携で様々なジャンルを公演する提携・協力事業4件を実施した。（上記以外に計画していた公演事業6件、提携・協力事業7件が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止）

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」「つながる」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行った。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった事業も多いが、感染防止策を徹底しながら、「響ホールリサイタルシリーズ」と銘打ったコンサートや市民センター・小学校等を訪問する地域訪問コンサート、ワンコイン・コンサートを実施し、響ホールの認知度向上を図るとともに新たな観客層へのアプローチを行った。育成事業としては、情操豊かな子どもたちの育成のための「北九州市少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営等を行った。

2020北九州国際音楽祭は、東アジア文化都市事業の一端として、本市では64年ぶりとなるウィーン・フィル公演などを実施し、世界トップレベルの演奏に触れる機会を提供した。教育プログラムでは、未来を担う子ども達に音楽の素晴らしさを体験してもらうため、ウィーン・フィル公演のリハーサル公開、国際音楽祭出演者の学校訪問コンサート等を行った。

また、情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営や文化情報誌「CulCul・かるかる」、公演情報誌「情報誌Q」を刊行し、市内の芸術文化活動の周知及び公演情報の提供を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託しており、令和2年度の発掘調査等については、発掘8件・整理9件、合計17件の事業を実施した。

《 I 文化創造事業の実施 》

1 舞台芸術の振興

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
北九州芸術劇場プロデュース／市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥2020」	<p>[コーラス・ワークショップ] 北九州芸術劇場小劇場ほか 5月8日(金) ～6月27日(土) 全14回 →中止</p> <p>[公演] 北九州芸術劇場中劇場 6月28日(日) 1公演 →中止</p> <p>[WEB関連企画] 「ZOOM de 合唱物語 わたしの青い鳥～ちょびっとさえずり編」 劇場YouTubeチャンネルで生配信 6月28日(日) 1公演</p>	<p>市民参加型創造事業。メーテルリンクの「青い鳥」を原作にオリジナルの曲と詞を作り、市民参加の合唱と朗読で物語をすすめていく。平成16年度から毎年続いて17回目の開催で今回がラストステージの予定であったが、本番を含む15回のコーラス・ワークショップ及び公演に代わり、WEB関連企画を実施した。</p> <p>[WEB関連企画] 【作曲】長生淳 【作詞・ナレーション】能祖將夫* 【ピアノ】岩佐靖子 【合唱】上瀧征宏、門司智美／劇場スタッフ有志 【インタビュー】「青い鳥」過去公演参加の市民の皆さん(公募)* 【特別参加】伊藤晴*、白石光隆* *=オンライン参加</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためコーラス・ワークショップと公演を中止し、WEB関連企画として実施</p>	<p>[WEB関連企画]</p> <p>【ZOOM参加】 市民参加26 特別参加3</p> <p>【会場参加】 地元アーティスト3 劇場スタッフ14</p> <p>【リアルタイム視聴】 472アクセス</p>
北九州芸術劇場＋市民共同創作リーディング 「Re:北九州の記憶」	<p>[取材・調査] 4月～ →中止</p> <p>[戯曲講座] 北九州芸術劇場 9月～12月</p> <p>[関連企画] ①戯曲紹介(4作品) 劇場YouTubeチャンネルで公開 5月30日(土) ～7月3日(金) ②八幡図書館連携企画 「戯曲をよむ、記憶をよむ」 10月10日(土) 11月1日(日) 11月7日(土) 全6回</p> <p>[リーディング公演] 北九州芸術劇場小劇場 2月20日(土) ～21日(日) 3公演</p>	<p>平成24年度からはじまり9年目を迎える事業で、北九州地域に暮らす人の歴史(記憶)を「北九州の歴史」として振り返り、未来へ継承することを目的に実施している。令和2年度はこれまでのインタビューを元に地域の若手作家がそれぞれテーマを決め、オリジナルの戯曲を執筆し、リーディング公演として上演した。</p> <p>【構成・演出】 内藤裕敬(南河内万歳一座)</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため[取材・調査]を中止</p>	<p>[戯曲講座] 6</p> <p>[関連企画] ②28</p> <p>[リーディング公演] 178</p>

<p>【東アジア文化都市 主催事業】 東アジア文化都市 2020北九州 「詩、踊る」</p>	<p>[中韓振付家による新作公演] 北九州芸術劇場中劇場 (舞台上客席) 11月7日(土) ～8日(日) 1公演 →中止</p> <p>[日本振付家による新作公演] 北九州芸術劇場中劇場 11月7日(土) 1公演</p> <p>[地域交流プログラム] →中止</p>	<p>北九州市ゆかりの詩人の作品をテーマに日本を代表する振付家が新作を上演した(全3作品)。「詩」と「身体表現」とおして、多様な文化芸術の相互理解を図るとともに、北九州芸術劇場から北九州の文芸、舞台芸術を国内外に発信した。北九州市受託事業。</p> <p>【詩】高橋睦郎『深きより 二十七の聲』 【振付・演出・美術・出演】田村一行(大駱駝艦)</p> <p>【詩】平出隆『雷滴 その放下』 【振付・出演】鈴木ユキオ</p> <p>【詩】宗左近『炎える母』 【振付・出演】浅井信好</p> <p>【企画・製作】北九州芸術劇場</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により、中国・韓国の詩人、振付家の作品創作・上演及び地域交流プログラムを中止し、国内の詩人、振付家のみでの作品創作・上演を実施</p>	<p>262</p>
----------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
<p>キタQアーティスト ふれあいプログラム</p>	<p>【講師】太めパフォーマンス 大谷小学校特別支援学級 9月25日(金) 小森江西小学校 10月6日(火) 葛原小学校 12月21日(月) 【講師】セレノグラフィカ 八幡西特別支援学校 9月28日(月)～29日(火) 【講師】有門正太郎 大谷小学校特別支援学級 11月24日(火) ～25日(水) 【講師】中村蓉 赤坂小学校 12月8日(火)～9日(水) 二島小学校 1月25日(月)～26日(火)</p>	<p>第一線で活躍するアーティストによる小・中学校・特別支援学校等でのアウトリーチ。未来を担う子どもたちがアーティストとふれあう機会を作ること、想像力や表現力を育み、創造性や個性を伸ばす手助けとなることを目的に実施した。</p> <p>【講師】 太めパフォーマンス(ダンスカンパニー) セレノグラフィカ(隅地菜歩、阿比留修一/ダンスカンパニー) 有門正太郎(俳優、演出家) 中村蓉(振付家、ダンサー)</p>	<p>[太めパフォーマンス アウトリーチ] 98</p> <p>[セレノグラフィカ アウトリーチ] 13</p> <p>[有門正太郎 アウトリーチ] 8</p> <p>[中村蓉 アウトリーチ] 52</p>

<p>高校生〔的〕シアター</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房ほか 〔戯曲講座〕 6月～7月 →中止</p> <p>〔演劇創作体験講習〕 8月3日（月）～5日（水） →中止</p> <p>〔テクニカル体験講習（モギテク）〕 8月22日（土）～23日（日）</p> <p>〔ワークショップ〕 平原慎太郎 高校生〔的〕 ダンス体験ワークショップ 12月5日（土） 〔チケット優待〕 通年</p>	<p>北九州地域の高校生に演劇やダンス等の舞台芸術を体験（ワークショップ・観賞）してもらい、未来の演劇人や観客の創出や高校演劇部のレベルアップを目的に実施する事業。令和2年度はテクニカル体験講習（モギテク）、ワークショップ、チケット優待等を実施した。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、〔戯曲講座〕と〔演劇創作体験講習〕を中止</p>	<p>〔モギテク〕 17</p> <p>〔ワークショップ〕 2</p>
<p>北九州芸術劇場 こどもプロジェクト あそびのじかん</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房 前期： 6月 7日（日） 21日（日） 7月 5日（日） 19日（日） →前期中止</p> <p>後期： 10月11日（日） 25日（日） 11月15日（日） 12月 6日（日）</p>	<p>創造工房内の稽古場を「あそび場」として、子どもたちの自由な表現や発想力、創造性に委ねる演劇ワークショップを中心としたプログラムを実施した。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため前期プログラムを中止</p>	<p>〔前期〕 中止</p> <p>〔後期〕 9</p>
<p>ひとまち+アーツ 協働事業</p>	<p>〔クリエイション体験プログラム（オンラインプログラム）〕 6月19日（金） 7月 1日（水）</p> <p>〔初心者向けワークショッププログラム（芸術体験ワークショップ）〕 北九州芸術劇場 大ホールホワイエ 7月22日（水） 8月19日（水）</p> <p>〔クリエイション体験プログラム〕 北九州芸術劇場創造工房 10月23日（金）、 12月2日（水）、9日（水）、 16日（水）、18日（金）</p> <p>〔課題調査〕 通年</p>	<p>芸術分野以外の施設や団体と協働し、アーティストや舞台芸術の持つ想像力・創造性を活かして長期的なビジョンを互いに共有しながら、地域の問題解決を目指し、人と街の新たな魅力を引き出すことを目的に実施する事業。令和2年度は、アーティストと共に演劇を活用したワークショップやクリエイションの体験プログラムを就労支援機関との協働により実施した。また、新たな地域課題への取組み等についてリサーチを行った。</p> <p>【講師】 有門正太郎（俳優、演出家） 守田慎之介（劇作家、演出家、俳優）</p>	<p>〔オンラインプログラム〕 延べ 19</p> <p>〔初心者向けワークショップ〕 延べ 21</p> <p>〔クリエイション体験〕 延べ 46</p>

<p>ダンスダイブ ～ワークショップ編</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房 [入手杏奈ダンスワークショップ] ①からだで遊ぶ、親子でダンス ワークショップ ②ナイスミドル&ミディ! ダンスワークショップ 9月13日(日) [平原慎太郎ダンスワークショップ] ①ダンサー向け ダンスワークショップ 12月4日(金) ②高校生[的]ダンス体験ワー クショップ <再掲> 12月5日(土)</p>	<p>令和元年度まで行ってきたダン スダイブウィークを通じて育ん だダンスの輪をさらに広げるべ く、子どもからシニア等を対象と したワークショップを実施した。 【講師】 入手杏奈(ダンサー、振付家) 平原慎太郎(ダンサー、振付家)</p>	<p>[入手杏奈 ワークショップ] ① 12 ② 11 [平原慎太郎 ワークショップ] ① 9 ② 2</p>
<p>演カツ!!2020</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房 [太めパフォーマンス] 9月8日(火)～10日(木)・ 15日(火)、12月2日(水)～ 3日(木)・6日(日)～7日(月) [飛ぶ劇場] 11月26日(木)～29日 (日)、12月1日(火) [ブルーエゴナク] 12月25日(金)～27日 (日)、1月11日(月・祝)～ 14日(木) [劇団言魂] 2月22日(月)～24日(水) [ぼち大人] 3月6日(土)・13日(土)・ 17日(水)→キャンセル</p>	<p>地域舞台人の新たな表現活動へ の取組みや様々な知識・ノウハウ の獲得をサポートするため、創造 工房内稽古場の活用した作品の 上演・企画など、表現者のための 創造環境支援を行った。 ※新型コロナウイルス感染症の 影響により3月はキャンセル</p>	<p>[太めパフォーマンス] 4 [飛ぶ劇場] 15 [ブルーエゴナク] 10 [劇団言魂] 10 [ぼち大人] キャンセル</p>
<p>劇場塾2020 ～オープンレクチャ ー</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 ①「歌舞伎入門講座～かぶき の履歴書～」 12月26日(土) ②舞台の仕事シリーズ vol.2 「舞台照明デザイナーの仕事」 1月20日(水)</p>	<p>劇場がこれまで培ってきた【専門 性】【人的ネットワーク】【事業の 事例】を活用し、これからの地域 の人材発掘と育成・底上げを目的 にした研修事業。令和2年度は、 広く一般市民を対象にオープン レクチャーを実施した。 【講師】 ①木ノ下裕一(木ノ下歌舞伎主宰) ②吉本有輝子(舞台照明デザイナー)</p>	<p>① 33 ② 31</p>

<p>公共ホール現代ダンス活性化事業（Aプログラム）</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房ほか 11月16日(月) ～19日(木) →令和3年度へ延期</p>	<p>(一財) 地域創造による現代ダンス活性化事業。教員を目指す人や高校生へ向けたアウトリーチや、若者を中心とした一般参加者に向けたワークショップの実施により、ダンスに対する理解を深めてもらう機会創出を計画した。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和3年度へ延期</p>	<p>延期</p>
<p>市民・劇場文化サポーター育成事業</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房ほか 7月25日(土) 8月30日(日) 9月19日(土) 10月21日(水) 12月23日(水) 1月30日(土) 2月27日(土)</p>	<p>「劇場文化サポーター」を“劇場文化を応援する人たち”と位置づけ、市民がさまざまに劇場と関わりを結び、その活動がサポーター自身の生きがいや誇りに繋がること、また、劇場や劇場文化への愛着の気持ちを育み、その輪を身近な人たちに広げていくことを目的として実施した。</p> <p>①劇場支援活動 (情報発信、事業サポート等)</p> <p>②劇場・舞台芸術全般に関する講座の実施</p> <p>③劇場事業に関する勉強会等の実施(定期ミーティング等)</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、毎月1回実施予定であったミーティングを7月に延期して実施</p>	<p>26</p>

(3) 公演事業

市民に、演劇やダンスを中心に多彩で良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ 2020-海外編 I - 「チクタク」	北九州芸術劇場小劇場 4月29日(水・祝) 1公演 →中止	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわとの連携により、小さな子どもから大人まで楽しめる、世界の選りすぐりの作品を上演する人気シリーズ。身の回りの生活雑貨や日用品から生まれたパペットたちの冒険物語を上演する。5歳以上を対象とした作品。 【出演】オマール・アルバレス人形劇団 (from アルゼンチン) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止	中止
大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ 2020-海外編 II - 「紙のサティさん」“Pan Satie”	北九州芸術劇場小劇場 5月2日(土) ~3日(日・祝) 4公演 →中止 北九州芸術劇場小劇場 3月23日(火) 2公演 →中止	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわとの連携により、小さな子どもから大人まで楽しめる、世界の選りすぐりの作品を上演する人気シリーズ。0~5歳までの乳幼児とその家族の観劇デビューにお勧めの作品。 「リトルトップ~はじめてのサーカス~」 【出演】スターキャッチャーズ/スーパーファン (from イギリス) 「紙のサティさん」“Pan Satie” 【出演】アトフリ・シアター (from ポーランド) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「リトルトップ」の公演中止が決定後、演目を「紙のサティさん」に変更し開催に向け再調整するも本作品も感染症再拡大の影響を受け公演中止	中止
「劇トツ×20分」 2020	北九州芸術劇場小劇場 7月12日(日) 1公演 →中止 [WEB関連企画] 「劇トツ×20秒」 劇場Twitterにて実施 7月12日(日)	九州各地で活躍する演劇人が集まる場として、平成24年度から実施。地域の演劇人の人材育成やムーブメントの創出を目的に、公募による劇団が短編作品で競う。 令和2年度は公演に代わるWEB関連企画として、出場予定であった「劇トツ×20分」2019の優勝劇団(劇団言魂)と公募の4劇団による計5劇団が“20秒の動画作品”を公開、視聴者のお気に入り投票数を競う「劇トツ×20秒」を実施した。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演を中止し、WEB関連企画として実施	[WEB関連企画] 【投票数】 406アクセス

<p>大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ 2020 「二分間の冒険」</p>	<p>[ワークショップ] 北九州芸術劇場創造工房 6月14日(日) →中止</p> <p>[公演] 北九州芸術劇場小劇場 7月25日(土) ～26日(日) 2公演 →中止</p>	<p>30年にわたって子どもたちに読み継がれてきた日本屈指のファンタジー小説の舞台化。 【原作】岡田淳 【上演台本・演出】山本卓卓</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためワークショップ及び公演を中止</p>	<p>中止</p>
<p>マームとジプシー 「c o c c o o n」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 8月9日(日) 1公演 →中止</p>	<p>戦時中の沖縄を舞台に、戦争に動員された少女たちの物語を描く。 【原作】今日マチ子 【演出】藤田貴大(マームとジプシー)</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止</p>	<p>中止</p>
<p>ケムリ研究室 no. 1 「ベイジルタウンの女神」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 10月9日(金) ～10日(土) 3公演</p>	<p>ナイロン100℃主宰の劇作家・演出家のケラリーノ・サンドロヴィッチと、女優・緒川たまきによる新ユニット第一弾公演を上演した。 【作・演出】ケラリーノ・サンドロヴィッチ 【出演】緒川たまき、仲村トオル、水野美紀、山内圭哉ほか</p>	<p>1,146</p>
<p>モーツァルト歌劇 「フィガロの結婚」 ～庭師は見た!～</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール 10月18日(日) 1公演</p>	<p>井上道義×野田秀樹という二人の鬼才が放つ、新「フィガロの結婚」。音楽と演劇のタッグによる、誰も見たことのない新しいオペラを上演した。 【指揮・総監督】井上道義 【演出】野田秀樹</p>	<p>539</p>
<p>「ゲルニカ」</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール 10月31日(土) ～11月1日(日) 2公演</p>	<p>ピカソの絵画「ゲルニカ」に想を得た、壮大な人間ドラマを上演した。 【作】長田育恵 【演出】栗山民也 【出演】上白石萌歌、中山優馬ほか</p>	<p>1,252</p>
<p>「ヴォイツェク」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 10月31日(土) ～11月1日(日) 2公演 →中止</p>	<p>長野県松本市を活動の拠点とする串田和美が、俳優集団TCアルプやオーディションメンバーとともに創り上げる新作を上演する。 【原作】ゲオルグ・ビューヒナー 【脚色・演出・美術・出演】串田和美</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止</p>	<p>中止</p>

フランソワ・シェニ ョー&ニノ・レネ 「不確かなロマン スーもう一人の オーランドー」	[ワークショップ] 北九州芸術劇場創造工房 12月22日(火) [公演] 北九州芸術劇場中劇場 12月23日(水) 1公演	フランスの俊英ダンサー・振付家のフ ランソワ・シェニョーが、アーティス トのニノ・レネとともに平成29年に 初演し、その後世界各地で称賛を浴び た「不確かなロマンスーもう一人の オーランドー」の日本公演を実施し た。 【音楽デザイン・音楽監督・演出】 ニノ・レネ 【コンセプト・振付・ダンス・歌唱】 フランソワ・シェニョー ※新型コロナウイルス感染症拡大防 止のため開催日程を延期して実施	[ワークショップ] 10 [公演] 217
子どもと大人のため のダンス「日本昔 ばなしのダンス」	北九州芸術劇場 中劇場(舞台上客席) 1月16日(土) 2公演	彩の国さいたま芸術劇場による「日本 昔ばなしのダンス」シリーズ。誰もが 知っている昔ばなしの世界を、現代ダ ンス界で活躍するアーティストたち がダンスで綴る、大人と子どものため のダンス公演を実施した。 【演出・振付】近藤良平・山口夏絵	115
「ピーター&ザ・ス ターキャッチャー」	北九州芸術劇場中劇場 1月24日(日) 1公演	永遠の少年ピーターと、魔法の島ネバ ーランドの成り立ちを描く、壮大なフ ァンタジーを舞台化。新国立劇場製作 の大人も子どもも楽しめる作品を上 演した。 【演出】ノゾエ征爾	218
二兎社 「ザ・空気 ver.3 そして彼は去っ た…」	北九州芸術劇場中劇場 2月4日(木) 1公演	社会問題から歴史ものまで、独自の視 点で描く演劇ユニットの新作公演を 上演した。 【作・演出】永井愛	265

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業連携等により、様々なジャンルの公演を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
【協力公演】 ミュージカル「ホイッ スル・ダウン・ザ・ウ インド～汚れなき瞳 ～」	北九州芸術劇場 大ホール 4月10日(金) ～12日(日) 4公演 →中止	【演出】白井晃 【出演】三浦春馬、生田絵梨花(乃木 坂46)ほか ※新型コロナウイルス感染症拡大防 止のため公演中止	中止
「劇トツ×20分」 2019優勝劇団 劇団言魂 「こえの聴こえる」	北九州芸術劇場小劇場 4月25日(土) ～26日(日) 2公演 →中止	北九州で生まれた若手劇団が「劇トツ ×20分」2019での優勝を経て、 小劇場での公演を実施する。 【作・演出】山口大器 ※新型コロナウイルス感染症拡大防 止のため公演中止	中止
【協力公演】 コント集団カジャラ 第五回公演 「無関心の旅人」	北九州芸術劇場中劇場 6月6日(土) ～7日(日) 3公演 →中止	【作・演出】小林賢太郎 ※新型コロナウイルス感染症拡大防 止のため公演中止	中止

イキウメ「外の道」	北九州芸術劇場中劇場 7月5日(日) 1公演 →中止	日常の隣に潜む異界を超常的な世界観で描き、空間・時間を継ぎ目なく編集する演出を特徴とする劇団「イキウメ」による新作を上演する。 【作・演出】前川知大 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止	中止
ブルーエゴナク	北九州芸術劇場小劇場 10月2日(金) ～4日(日) 4公演 →中止	北九州を拠点に、全国へ活動を広げる若手劇団の公演を実施する。 【作・演出】穴迫信一 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止	中止
康本雅子ダンス公演 「全自動煩悩ずいずい図」	北九州芸術劇場小劇場 11月14日(土) ～15日(日) 2公演	ダンスのみならず、演劇、音楽、映像等、多岐に渡るジャンルで活動するダンサー・振付家の康本雅子による公演を上演した。 【振付・演出】康本雅子	148
飛ぶ劇場 vol. 42 「ガギグゲ妖怪倍々禁」	北九州芸術劇場小劇場 12月4日(金) ～6日(日) 4公演	北九州を拠点に活動する人気劇団の新作公演。マイノリティたちの闘争史を描く作品を上演した。 【作・演出】泊篤志	300
Theatre Park 「月夜のファウスト」	北九州芸術劇場小劇場 12月7日(月) ～8日(火) 2公演	小劇場演劇第一世代のリーダーとして活躍を続ける串田和美が北九州に初登場。令和2年の春に公園の四阿で上演され多くの反響を得た独り芝居を上演した。 【作・演出・出演】串田和美	90
一度一緒に演りたかった関西の俳優達＋南河内万歳一座☆オールスターズ 「ゴミと罰」	北九州芸術劇場小劇場 2月6日(土) ～7日(日) 2公演 →中止	「Re:北九州の記憶」の構成・演出等で北九州でもなじみ深い、内藤裕敬率いる劇団の公演を実施する。 【作・演出】内藤裕敬 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止	中止
木ノ下歌舞伎 「義経千本桜一渡海屋・大物浦一」	北九州芸術劇場小劇場 3月20日(土・祝) ～21日(日) 2公演 →中止	歌舞伎演目に現代的テーマを見出し、自由な発想で大胆にアレンジ。海外公演を行うなど、注目を集める木ノ下歌舞伎による公演を実施する。 【監修】木ノ下裕一 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止	中止
【協力公演】 「市川海老蔵 古典への誘い」	北九州芸術劇場 大ホール 3月20日(土・祝) 2公演	【出演】市川海老蔵 ほか	1,900

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援したほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施した。

事業名	場所・時期・内容等
演カツ！！2020 ＜再掲＞	(2) 学芸事業 参照
「劇トツ×20分」2020 ＜再掲＞	(3) 公演事業 参照

(6) 地域文化振興事業（受託事業）

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
第50回 北九州市ファミリー 劇場 一角笛シルエット劇 場—	各市民会館 (戸畑・門司・若松) 黒崎ひびしんホール 北九州芸術劇場大ホール 5月18日(月) ～25日(月) 7公演 →中止	劇団角笛による子ども向けシルエット劇。幼い頃から舞台芸術に親しんでもらうため、幼児・親子が楽しめる良質な観劇の機会を提供する。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止	中止
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月4日(木) 2公演	ユネスコの世界無形文化遺産に登録された日本の伝統芸能である「文楽」を上演した。	473

2 音楽文化の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する響ホールを中心として積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与した。

(1) 響ホール事業

ア 創造事業

響ホールオリジナルの公演を制作し、実施するほか、地域との連携による新たな取組みを行った。

事業名	時期・場所等	内容等	入場者数(人)
【東アジア文化都市連携事業】 響ホールフェスティバル 2020	[本公演・関連イベント] 響ホール 6月27日(土) ～28日(日) →令和3年度に延期 (令和3年6月12・13日開催予定) [地域訪問コンサート] →中止	響ホール室内合奏団と響ホールとの共同企画による2日間の公演のほか、近隣の大学や企業等と連携した関連イベントを実施する。 公演1日目は「アジアの文化交流」の要素を組み込んだプログラム、2日目は子どもも大人も楽しめる室内楽の公演を実施。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため本公演は令和3年度に延期。地域訪問コンサートは中止。	[本公演] 延期 [地域訪問] 中止
0才からの親子で楽しむ クラシックコンサート	[本公演] 響ホール 12月5日(土) [地域訪問コンサート] ①門司総合特別支援学校 10月7日(水) ②合馬小学校 10月8日(木)	クリスマスシーズンに、0歳から親子で楽しめるクラシックコンサートを企画制作した。子どもたちに生演奏の魅力を伝えるため、ピアニストの中川賢一が制作協力し、上演した。 また、特別支援学校や小学校への地域訪問コンサートを実施した。	[本公演] 278 [地域訪問] ① 53 ② 52

イ 響ホール公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数 (人)
リサイタル・シリーズ ～アーティスト・イン・レジデンス～ ①椿三重奏団 [ピアノ・トリオ] 【東アジア文化都市連携事業】 ②ニューニュー [ピアノ] ③カルテット・スピリタス [サクソフォン四重奏] ④金子三勇士 [ピアノ]	[本公演] 響ホール ①5月30日(土) →令和3年度に延期 (令和3年7月17日(土)開催予定) ②9月18日(金) →1月16日(土)に延期 したが、振替公演も中止 ③2月6日(土) ④2月27日(土) [アナリーゼワークショップ] 響ホール(ステージ上) ①5月29日(金) →中止 ③12月16日(水) ④1月21日(木) [地域訪問コンサート] 市民センター、 市内小学校ほか ①4月22日(水) ～23日(木) →中止 ③12月16日(水) ～17日(木) ②1月20日(水) ～22日(金)	国内外で活動するアーティストによる2時間のコンサートを実施。 本公演のほか、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、アナリーゼワークショップ(楽曲解説)や地域訪問コンサートをあわせて実施した。 ※本公演①は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和3年度に延期、②は中止。 アナリーゼワークショップ、地域訪問コンサートについても同理由で①は中止。	[本公演] ①延期 ②中止 ③143 ④338 [アナリーゼ] ①中止 ③22 ④40 [地域訪問] ①中止 ③105 ④146
ワンコイン・コンサート ～アーティスト・イン・レジデンス～ ①酒井有彩 [ピアノ] ②廣田美穂 [ソプラノ]、 浅野菜生子 [ピアノ] ③朝永侑子 [ハーブ]、 細川泉 [ヴィオラ]、 大村友樹 [フルート] ④加藤直明 [トロンボーン]、 城綾乃 [ピアノ]	[本公演] 響ホール ①5月14日(木) →令和3年度に延期 (令和3年5月20日開催) ②8月5日(水) ③11月26日(木) →中止 ④1月13日(水) [地域訪問コンサート] 市民センター ①5月13日(水) →中止 ②8月4日(火) ④1月12日(火)	平日(昼)の響ホールを活用し、トークを交えた短時間のワンコイン・コンサートを実施。新たな顧客層を開拓し、クラシック音楽の魅力を伝えるとともに、本格的なクラシック音楽を聴くことができる響ホールのPRを行った。併せて、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指し、地域訪問コンサートを実施した。 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、本公演の①は延期、③は中止。 地域訪問コンサートについても①は中止	[本公演] ①延期 ②89 ③中止 ④101 [地域訪問] ①中止 ②79 ④76

H Z E T T M 2020 北九州	ピアノ独演会 響の陣	響ホール 8月29日(土)	世代や性別を問わず、幅広くライトなクラシック音楽ファン層へのアプローチを目的としたピアノコンサートを実施。	281
-------------------------	---------------	------------------	-------------------------------------------------------	-----

(参考) 地域訪問コンサート

No.	実施日	開催場所	対象	派遣演奏家	参加人数(人)
1	4/22(水)	星ヶ丘市民センター	市民センター利用者	高橋多佳子・ 磯絵里子	中止
2	4/23(木)	青山市民センター	市民センター利用者	高橋多佳子・ 磯絵里子	中止
3	5/13(水)	永犬丸市民センター	市民センター利用者	酒井有彩	中止
4	5/13(水)	霧丘市民センター	市民センター利用者	酒井有彩	中止
5	8/4(火)	北小倉市民センター	市民センター利用者	廣田美穂	40
6	8/4(火)	貴船市民センター	市民センター利用者	廣田美穂	39
7	10/7(水)	門司総合特別支援学校	児童・教員	中川賢一	53
8	10/8(木)	合馬小学校	児童・教員	中川賢一	52
9	12/16(水)	八幡西生涯学習総合センター	生涯学習センター利用者	カルテット・ スピリタス	40
10	12/17(木)	大原市民センター	市民センター利用者	カルテット・ スピリタス	35
11	12/17(木)	南小倉市民センター	市民センター利用者	カルテット・ スピリタス	30
12	1/12(火)	霧丘市民センター	市民センター利用者	加藤直明	48
13	1/12(火)	寿山市民センター	市民センター利用者	加藤直明	28
14	1/20(水)	赤崎小学校(4・5年生)	児童・教員	金子三勇士	56
15	1/21(木)	木屋瀬市民センター	市民センター利用者	金子三勇士	30
16	1/22(金)	南丘市民センター	市民センター利用者	金子三勇士	30
17	1/22(金)	富野市民センター	市民センター利用者	金子三勇士	30
計					511

ウ 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
北九州市少年少女合唱団育成事業	<p>[練習] 戸畑市民会館ほか 毎週土曜日 14時から</p> <p>[公演] ウインターコンサート 戸畑市民会館大ホール 12月20日(日)</p>	<p>合唱団の活動を通じて、団員の合唱技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図った。</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定期演奏会を非公開で保護者や関係者のみ招待するウインターコンサートへ変更</p>	250
北九州市ジュニアオーケストラ育成事業	<p>[練習] 大手町練習場 毎月3回日曜日9時から</p> <p>[公演] ①卒団コンサート 北九州芸術劇場大ホール 9月20日(日) ②第23回スプリングコンサート 北九州芸術劇場大ホール 令和3年4月4日(日)</p>	<p>オーケストラ活動を通じて、団員の演奏技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図った。</p>	<p>① 145</p> <p>② 568</p>
<p>【東アジア文化都市連携事業】 北九州市ジュニアオーケストラ国際交流事業</p>	<p>中国揚州市(海外遠征) 8月20日(木) ～23日(日) →中止</p>	<p>東アジア文化都市の開催を記念し、中国の開催都市である揚州市に北九州市ジュニアオーケストラを派遣し、青少年の文化交流を図る。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p>	中止
<p>【東アジア文化都市連携事業】 第44回北九州少年少女合唱祭</p>	<p>戸畑市民会館大ホール 7月5日(日) →中止</p>	<p>市内及び近郊の少年少女合唱団による合唱の祭典。令和2年度は日中韓の童謡の全体合唱を予定。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p>	中止
小・中学校合唱講習会	<p>響ホール 7月28日(火) ～30日(木) →中止</p>	<p>北九州市小・中学校音楽教育研究会、福岡県合唱連盟との共同主催にて、小・中学生及び合唱団のための合唱講習会を実施する。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p>	中止

合唱組曲「北九州」演奏会	北九州ソレイユホール 3月14日(日) →中止	ふるさと讃歌である合唱組曲「北九州」の演奏会。 【出演】北九州をうたう会、市内少年少女合唱団、市内中学・高校合唱部、九州交響楽団、小倉祇園太鼓ほか ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
第44回北九州市レディースコーラス・フェスティバル	響ホール 3月21日(日) →中止	市内及び近郊の女声合唱グループ約50団体が出演する合唱の祭典。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
アーツスタッフ養成講座 ①ホスピタリティ・カスタマーサポート研修 ②レセプションist養成講座	響ホール ①11月21日(土)～22日(日) ②12月8日(火)	音楽文化の振興を担う人材育成を図った。 ①フロントスタッフの役割を理解し、レセプションistとしての対応を学ぶための講座を開催。 ②多様なサポートが必要なお客様への理解と対応方法を学ぶための研修を実施。	① 69 ② 33
早期教育プロジェクト 2020 in 北九州	響ホール 12月12日(土)	東京藝術大学音楽学部の講師によるレッスン(一般非公開)と、藝大生による模範演奏を実施。 【講師】有森博(ピアノ)	23
地域訪問コンサート	市民センター、市内幼稚園、小学校ほか 通年	クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、リサイタル・シリーズ、ワンコイン・コンサート等の出演者による地域訪問コンサートを実施。	511
ハープ研究会	[練習] 響ホール 10月～3月 月2回(40分/回)	ハープに興味を持つ市民に対し、ハープ演奏を学ぶ機会の提供を目的として実施。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため練習開始を4月から10月へ変更	108
チェンバロ教室	[練習] 響ホール 9月～3月 月2回(40分/回)	響ホールのチェンバロを市民に広く周知するとともに、チェンバロ演奏を学ぶ機会の提供を目的として実施。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため練習開始を4月から9月へ変更	33

(2) 北九州国際音楽祭事業

ア 有料プログラム

33回目の開催となる2020北九州国際音楽祭を43日間にわたって開催した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
(東アジア文化都市関連企画) マイスター・アールト×ライジングスター オーケストラ	響ホール 10月3日(土)	本市出身のNHK交響楽団第1コンサートマスター篠崎史紀が率いる音楽祭オリジナルオーケストラ。ベートーヴェン・イヤーに因んで「運命」「コラリオン序曲」を演奏。コロナ禍の中で未来への希望を繋げるプログラムを提供した。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出演者数を制限し、プログラムを「第九」から「運命」に変更。	374
(東アジア文化都市関連企画) 「ベートーヴェンの手紙」 佐藤俊介 [ヴァイオリン] スーアン・チャイ [ピアノ] 横坂源 [チェロ] 古部賢一 [オーボエ] 三浦一馬 [バンドネオン] 進行役：柳家三三 [唸家]	響ホール 10月17日(土) →中止	ベートーヴェン生誕250周年企画として、数多く残るベートーヴェンの手紙と楽曲から、ベートーヴェンの生涯とその人物像に迫るコンサートを実施する。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により公演中止。	中止
(東アジア文化都市関連企画) サロン・コンサート 筑前琵琶 人間国宝「奥村旭翠」	西日本工業倶楽部 10月22日(木)	数ある東アジアをルーツに持つ楽器のうち、福岡で生まれた筑前琵琶に焦点を当て、地元の歴史を題材にした演目「壇ノ浦」などの鑑賞機会を提供。日本の伝統的な「語りもの音楽」の世界を提供。	46
【東アジア文化都市連携事業 特別企画】 ワレリー・ゲルギエフ指揮 ウィーン・フィルハーモニー 管弦楽団 デニス・マツーフ [ピアノ]	北九州ソレイユホール 11月5日(木)	東アジア文化都市の開催を記念し、当音楽祭の広域発信、知名度向上にも繋がるメイン企画として実施。本公演のほか、中学生を対象にリハーサル公開を行った。	1,677
木嶋真優 [ヴァイオリン] 横山幸雄 [ピアノ]	響ホール 11月8日(日)	メディア出演も多く、現在注目のヴァイオリニスト木嶋と、シヨパン国際ピアノコンクールで歴代日本人最年少入賞実績があり、海外での活躍も多い横山。人気と実力を兼ね備えた2人によるデュオ・リサイタル。	465

(東アジア文化都市関連企画) 「マチネの終わりに」コンサート 福田進一 [クラシックギター] 朴葵姫 [クラシックギター] 平野啓一郎 [作家]	響ホール 11月14日(土)	本市出身の平野啓一郎の小説「マチネの終わりに」をテーマにしたコンサート。小説の構想段階から平野に助言し、映画化に際してギター監修を務めた世界的ギタリストの福田と、韓国仁川市出身の朴に加え、原作者の平野を迎えて開催した。	529
--------------------------------------------------------------------------------------	-------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----

イ 教育プログラム

未来を担う子どもたちに、音楽の素晴らしさを体験してもらい、情操豊かな人間形成の一助となることを目的に実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
中学生の鑑賞教室A (教育委員会受託事業) 辻彩奈 [ヴァイオリン] 横坂源 [チェロ] 碓井俊樹 [ピアノ] 船木篤也 [ナビゲーター]	響ホール 10月20日(火)	未来を担う青少年に一流の音楽に触れてもらうため、辻彩奈、横坂源、碓井俊樹による、レクチャー付きコンサートを実施。 ※新型コロナウイルス感染症の影響のため出演者を変更。	505
中学生の鑑賞教室B (教育委員会受託事業) ワレリー・ゲルギエフ指揮 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団	北九州ソレイユホール 11月5日(木)	「中学生の鑑賞教室A」と同様の趣旨により、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団公演に先立ち、中学生を対象としたリハーサル公開を行った。	1,390
小学生の鑑賞教室 マイスター・アールト×ライジングスター 弦楽アンサンブル	北九州市立西門司小学校 10月9日(金)	音楽祭出演者による訪問コンサート。“生の音楽を聴く、体感する”ことを主眼に実施する。演奏者による楽器や曲目の話を交えながら、分かりやすく楽しめる内容とした。	126
幼稚園の訪問コンサート マイスター・アールト×ライジングスター 弦楽アンサンブル	愛光幼稚園 10月9日(金)	「小学生の鑑賞教室」と同様のメンバーによる訪問コンサート。楽器の話を交えるなど、園児が楽しく聴けるようプログラムを工夫して進行した。	70

ウ 特別プログラム

広く市民が音楽に親しむ機会を提供し、公演事業では十分に行き届かない、普及、啓発、振興、教育などを担うプログラムとして展開した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
まろさんのヴァイオリンが上手くなるひみつ 篠崎史紀 [ヴァイオリン]	響ホール 10月10日(土)	本市出身のNHK交響楽団第1コンサートマスター篠崎史紀によるヴァイオリン愛好者を対象としたレッスンを行い、その様子を一般公開した。	38

<p>ムジカ・トーク 篠崎史紀 湯山玲子</p>	<p>ステーションホテル小倉 10月10日(土)</p>	<p>音楽祭ラインナップの周知・PRを目的として、篠崎史紀と湯山玲子による幅広い層に向けたトークショーを実施。</p>	<p>78</p>
<p>響ホールでまるっと Enjoy! ～音楽で行くウィーン～</p>	<p>響ホール 10月11日(日)</p>	<p>3歳以上対象で入場無料。本格的なクラシック音楽鑑賞のほか、弦楽器体験なども設け、気軽に参加して楽しめるイベント。響ホールと音楽祭を身近に感じていただくことを目的に開催した。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため日程を8月から10月へ変更。定員を50%に制限したうえで、弦楽器体験等は中止。</p>	<p>289</p>
<p>プレ・ステージコンサート</p>	<p>響ホール 10月3日(土) →中止</p>	<p>篠崎史紀がMCを務め、開演前にオーケストラメンバーによるプレ・コンサートを行う。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p>	<p>中止</p>
<p>スタンプラリー</p>	<p>音楽祭有料プログラム会場 音楽祭期間中 →中止</p>	<p>音楽祭期間中に3つ以上の対象コンサートのスタンプを集めた方に抽選で、出演者のサイン色紙等をプレゼントする。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止</p>	<p>中止</p>

エ 支援事業

広く市民が音楽に親しむ機会を提供し、地域の音楽文化の振興に寄与することを目的として、市民企画事業実施に取り組む団体への支援を行った。

事業名		場所・時期等	内容等	入場者数 (人)
湧き上がる 音楽祭 In 北九州	コンチェルト 演奏会	北九州芸術劇場大ホール 8月10日(月・祝)	若い演奏者へコンチェルト演奏の機会を提供するとともに、山下一史指揮による北九州グランフィルハーモニー管弦楽団の公演を実施した。	267
	室内楽演奏会	戸畑市民会館中ホール ①8月16日(日)	日頃から研鑽に励む優れた地元演奏家に、その実力に相応しいステージを提供して成果を披露していただき、今後の活動の弾みとなるよう支援した。 ※②は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オーケストラ演奏会の予定を、室内楽演奏会に変更。	① 96
		戸畑市民会館大ホール ②8月22日(土)、 ③29日(土)		② 118 ③ 189
独創企画演奏会	戸畑市民会館中ホール 8月19日(水)	従来のコンサートスタイルにとらわれない斬新な企画・制作・公演運営を担う者(団体)を公募。地元音楽界のプロデュース力を育成した。	45	
マラソン・コンサート	響ホール 9月12日(土)	音楽祭をより身近なものと感じていただくとともに、音楽祭の発展の一助となることを目的として、音楽祭の主会場である響ホールでプロ・アマ問わず演奏した。	100	
街かどコンサート	ウェルとばた交流プラザ 9月27日(日)	公募による市民参加コンサート。プロ・アマ問わず出演者を公募し、共にステージを分かち合い、道行く人も含めて音楽の愉しさを共有し理解を深め合う“場”を提供した。	300	

オ 協賛事業

9～12月に北九州市内のいずれかの施設で実施されるクラシック音楽等のコンサートを対象に、本市におけるクラシック音楽文化等を盛り上げるため「2020北九州国際音楽祭 協賛事業」の冠称を使用する事業の公募を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数 (人)
響ホール室内合奏団 第36回定期演奏会	響ホール 10月13日(火)	293

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

事業名	時期・場所等	内容等	来場者数
北九州芸術劇場&響ホール 「情報誌Q」の発行	年3回発行 80,000部	北九州芸術劇場・響ホールで行われる 事業情報をはじめ、地域文化を紹介。	
芸術文化情報センター の運営	北九州芸術劇場 内	チケット&アートスペース『Q-station』 及び市民ギャラリーの運営、公演の情報提 供等を行った。	7,391
北九州芸術劇場&響ホ ール 会員制度 「チケットクラブQ」 「KICPACメンバーズ」	—	市民により親しまれる身近な劇場・音楽堂 を目指し、令和2年4月から会員制度をリ ニューアル。 【特典】公演をはじめとする劇場・響ホ ール事業に関する情報の提供、チケットの先 行予約、ポイント積立てによる割引等。	
文化情報誌 『CulCul・かるかる』の 発行	V 地域文化の情報提供 参照		

4 文化芸術活動再開支援事業

市内の文化施設等で文化芸術事業を実施した事業者に対して、施設利用料の補助を行った。

対象事業	交付件数
音楽、演劇、舞踊、芸能など、令和2年6月19日から令和3年3月31日までの間 に、市内の公共及び民間の文化施設を利用して行われた舞台公演事業	161件

《 II 芸術文化施設の管理 》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	令和2年度		令和元年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	691	68,661	1,633	263,175	△942	△194,514
響ホール	2,865	15,839	1,956	50,714	909	△34,875
大手町練習場	10,173	23,319	7,987	91,907	2,186	△68,588
計	13,729	107,819	11,576	405,796	2,153	△297,977

* 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から北九州市の方針に基づき、令和2年4月9日～6月18日までを全館臨時休館とした。

* 北九州芸術劇場は修繕工事により、令和元年12月2日～令和2年1月31日（小劇場）及び令和3年1月18日～令和3年3月19日（大ホール）を閉館とした。

《 Ⅲ 市有施設の維持管理 》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素化センター、駐車場	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで(指定管理)

《 Ⅳ 埋蔵文化財の発掘調査研究 》

北九州市などから委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存、普及活動等を行った。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理事業等

No.	事業名	遺跡名	区分		遺跡の概要
1	折尾土地区画整理事業（東側・鉄道跡地地区）	左近田遺跡 2、3、4 区	発掘		集落跡
2	北九州市長野津田土地区画整理事業	屋敷遺跡第 2 地点ほか	発掘		集落跡
3	宅地造成（中吉田五丁目）	道屋敷遺跡第 4 地点	発掘		集落跡
4	宅地造成（下石田一丁目）	下石田中尾遺跡第 2 地点	発掘		集落跡
5	宅地造成（重住二丁目）	重住遺跡第 9 地点	発掘		集落跡
6	宅地造成（朽網東三丁目）	加治屋敷遺跡第 2 地点	発掘		集落跡
7	（仮称）小倉北区米町 1 丁目ホテル新築工事	米町遺跡第 4 地点	発掘		城下町跡
8	（仮称）室町ビル新築工事	室町遺跡第 13 地点	発掘		城下町跡
9	折尾土地区画整理事業（東側・鉄道跡地地区）	左近田遺跡		整理	集落跡
10	折尾土地区画整理事業	菅原神社横穴群		整理	横穴墓
11	徳力けやき公園整備	徳力遺跡第 21 地点		整理	集落跡
12	令和 2 年度庁舎建て替え	金田遺跡第 3 地点		整理	城下町跡
13	宅地造成（津田三丁目）	津田神社遺跡第 3 地点		整理	集落跡
14	宅地造成（下貫四丁目）	貫川遺跡 13		整理	集落跡
15	門司区中二十町新築工事（C、D 号地）	大里八反田遺跡第 4 地点		整理	集落跡
16	宅地開発（湯川新町二丁目）	中条遺跡第 3 地点		整理	集落跡
17	宅地造成（八幡西区永犬丸二丁目）	宮ノ谷石棺群		整理	集落跡
	計		8 件	9 件	

2 報告書等の刊行

(1) 埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行

・平成30年度・令和元年度庁舎建て替えなど 全8冊・9事業

(2) 埋蔵文化財に関する調査・研究

・年報及び研究紀要の発刊

3 埋蔵文化財に関する普及活動

(1) 遺跡発掘報告会

令和2年度に行った発掘調査のうち話題性の高い遺跡についてのほか、特別報告を加えて市民対象に報告会を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

(2) 埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を下記のとおり実施した。

第1回	「木町遺跡に暮らした人々ー小倉北区木町遺跡第2地点の調査からー」
第2回	「中世の堀とその埋め立て-大里八反田遺跡第4地点の調査から見える中世の門司と大里-」
第3回	「川のある風景ー縄文時代から中世の貫川ー」
第4回	「津田神社遺跡に暮らした人々ー小倉南区津田神社遺跡第3地点の調査からー」

(3) 市民向け及び小・中学生向け考古学講座

市民及び小・中学生を対象にした考古学講座の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

(4) 現地説明会

学芸員が、発見した遺構や出土した遺物について現地で市民へ解説を行う現地説明会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

4 埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や出土品その他の考古資料の整理、収蔵及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。年間総入館者数は1,656名。(新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年2月28日から令和2年6月18日まで休館)

《 V 地域文化の情報提供 》

1 市民生活・文化の振興事業

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行

事業名	時期等	内容等
文化情報誌 『CulCul・かるかる』 の刊行	毎月1日発行／ 奇数月号 冊子 10,000部・PDF 偶数月号 PDF	演劇・音楽・文芸・美術・漫画・自然史・歴史・文化財などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。フリーペーパーだけでなく、ホームページでも情報発信した。

2 文化施設の情報提供事業（ホームページ）

『CulCul・かるかる』に掲載の記事と文化施設の催事情報「イベントカレンダー」を配信するメディアサイト『CulCul・かるかる』(<http://kitakyushu-culcul.jp/>)の管理を行った。

パソコン、スマートフォン、タブレット端末などさまざまなデジタルデバイスに対応し、各機関からの情報や、取材によるコンテンツの充実に努め、多様な催事情報を速やかに提供した。

3 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、各種の書籍を市内書店及び当財団ホームページで販売した。

取扱い書籍は、次のとおりである。

「北九州市史」（全10巻）、「北九州むかしばなし」、「きたきゅう発掘！考古学ノート」、「続海峡の風」、「火野葦平とゆかりの人びと」、「北九州市の野鳥たち」、「川が変えたまち」、「門司港レトロ物語」、「ひろば北九州バックナンバー」

■ 理事会の開催状況

第1回（令和2年6月1日）

- 議案第1号 令和元年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の事業報告について
- 議案第2号 令和元年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の決算について
- 議案第3号 令和2年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団定時評議員会の開催について
- 議案第4号 令和2年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団定時評議員会の議題について

第2回（令和2年7月31日）

- 議案第5号 補助事業の受託について

第3回（令和2年11月24日）

- 議案第6号 令和2年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の補正予算について
- 議案第7号 収益事業の追加について

第4回（令和3年3月25日）

- 議案第8号 令和3年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の事業計画について
- 議案第9号 令和3年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の予算について
- 議案第10号 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団特定費用準備資金の設定について
- 議案第11号 令和3年度常勤役員（専務理事）報酬額について

附属明細書

事業報告を補足する重要な事項はない。